

いばらき×立命館DAY2018 特別企画

公園は誰のもの？

～まちの緑を使いこなすための参加の仕組みづくり

2018年5月20日（日） 14:30～16:30

@立命館大学大阪いばらきキャンパスB棟2F R-AGORA

参加無料
申込不要
一時保育あり

まちにはたくさんのオープンなスペースと緑があります。

例えば岩倉公園には市民、留学生、お年寄り、子育て中のお父さん、お母さん、学生、幼稚園児など様々な関係者が集い、利用することができます。

また元茨木川緑地は、豊かな緑とサクラ並木など市民に親しまれた花の名所を含む茨木市を代表する全長5キロメートルの緑地です。しかし開設から40年が経過し老朽化が進みつつあり、市民のニーズを踏まえた、リ・デザインを進めているところです。

今回はそうした多様性のあるオープンな資源を、どうすればそこに住まう人たちがより良く「使いこなせる」のか？ そうしたテーマのもとに、ユニークな街づくりを手掛けている講師の方々にお話をいただきつつ、会場の皆さんともディスカッションできればと思っています。

一時保育

対象：1歳児から就学前まで

保育料：利用時間が最初の1時間100円
(1人につき)以降30分ごとに50円

持ち物：お茶・着替え・ビニール袋・タオル

申込：5月9日（水）まで

お問い合わせ先：茨木市立生涯学習センター

※受付時間：午前9時から午後5時 TEL072-624-8182

休館日：火曜日



田中 康氏

(株式会社ハッズ大阪 代表取締役)



村上 豪英氏

(神戸モトマチ大学・代表)

主催：茨木市（文化振興課・公園緑地課）、立命館大学（OIC地域連携室） 後援：茨木商工会議所

企画・運営：次なる元茨木川緑地プロジェクト×OICオープンスペース研究会

連絡先：立命館大学OIC地域連携室 072-665-2550 (平日9:00～17:30)

公園は誰のもの？

～まちの緑を使いこなすための参加の仕組みづくり～

PROGRAM

開会あいさつ

古谷 裕二 さん (茨木市公園緑地課・課長)

第1部

基調講演

村上 豪英 さん (神戸モトマチ大学・代表)
田中 康 さん (株式会社ヘッズ大阪・代表)

第2部

パネルとフロアによる ディスカッション

河上 友信 さん (GLAN FABRIQUE・代表)
奥井 希 さん (一般社団法人まちライブラリー)
高村 学人 さん (立命館大学政策科学部・教授)
田中 康 さん (前掲)
村上 豪英 さん (前掲)
古谷 裕二 さん (前掲)

閉会あいさつ

池田 伸 さん (OIC地域連携室・室長)

司会進行・モデレーター

武田 史朗 さん (立命館大学理工学部・教授)

主催：茨木市 (文化振興課・公園緑地課)、立命館大学 (OIC地域連携室)

後援：茨木商工会議所

企画・運営：次なる元茨木川緑地プロジェクト×OICオープンスペース研究会

連絡先：立命館大学OIC地域連携室 072-665-2550 (平日9:00～17:30)